

健診検査センターニュース

No.505 号

検査内容変更のお知らせ

平素より当センターをご利用いただきまして、誠にありがとうございます。
この度、ご要望の高いアレルギーを新たに組み合わせた試薬が発売され、下記の検査項目の検査内容を変更させて頂くことになりましたので、お知らせ致します。
何卒、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

変更日：平成 26 年 2 月 17 日（月）受付分より

変更項目：3295 MAST33 アレルギー

	(新)	(旧)
検査方法	CLEIA (※1)	ELISA (MAST法)
項目内容	裏面に記入	
所要日数	3日	
実施料	1430点	
判断料	免疫学的検査判断料 144点	
備考	血清が溶血の場合、結果値が疑高値になります	

(※1) 新試薬の添付文書では、検査方法の表記が「CLEIA」になりましたが、従来の測定原理と変わりありません。

判定基準

判定	MAST クラス	ルミカウント (LC)
陰性	0	0 ~ 1.39
疑陽性	1	1.40 ~ 2.77
陽性	2	2.78 ~ 13.4
	3	13.5 ~ 58.0
	4	58.1 ~ 119
	5	120 ~ 159
	6	160 ~ 200

この度、ご要望の高い5つのアレルギー（**キウイ、バナナ、ゴマ、豚肉、オボムコイド**）を加えた新しいMAST33アレルギーで検査開始いたします。

現在、食物アレルギーの発症数と重篤度が高い食品については、表示義務あるいは表示を奨励されている「特定原材料等」が定められています。新しいMAST33アレルギーは、表示が必須である「えび、かに、卵、小麦、そば、落花生、乳」はもとより、昨年9月に追加された「ごま」を含む、ご要望の高い「特定原材料等」を備えたアレルギー構成の検査です。

	(新)	(旧)
項目内容	コナヒョウヒダニ ハウスダストⅠ ネコ皮膚 イヌ皮膚 オオアワガエリ カモガヤ ブタクサ混合物Ⅰ ヨモギ スギ ヒノキ ハンノキ シラカンバ カンジダ アルテルナリア ラテックス <u>キウイ</u> <u>バナナ</u> <u>ゴマ</u> <u>ソバ</u> <u>コムギ</u> <u>ピーナッツ</u> <u>ダイズ</u> <u>コメ</u> <u>マグロ</u> <u>サケ</u> <u>エビ</u> <u>カニ</u> <u>ミルク</u> <u>豚肉</u> <u>牛肉</u> <u>鶏肉</u> <u>オボムコイド</u> <u>卵白</u>	コナヒョウヒダニ ハウスダストⅠ ネコ皮膚 イヌ皮膚 オオアワガエリ ハルガヤ カモガヤ ブタクサ混合物Ⅰ ヨモギ スギ ヒノキ ハンノキ シラカンバ ペニシリウム クラドスポリウム カンジダ アルテルナリア アスペルギルス ラテックス ソバ コムギ ピーナッツ ダイズ コメ マグロ サケ エビ カニ チェダーチーズ ミルク 牛肉 鶏肉 卵白

青字新規追加項目、赤字削除項目

食品の表示義務のある「特定原材料」に関するアレルギーは太字下線で、
表示を奨励されている「特定原材料に準ずるもの」は太字波下線で表示してあります。